

キヤノンITソリューションズとセブンシーズ・テックワークスが
 文教向けソリューション分野で協業

キヤノンMJ ITグループのキヤノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:浅田和則、以下キヤノンITS)と、セブンシーズ・テックワークス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:川嶋誠、以下セブンシーズ・テックワークス)は、文教向けソリューション分野で協業し、2011年11月24日よりキヤノンITSが授業支援システム「StudyLife(スタディライフ)」の販売を開始します。



セブンシーズ・テックワークスが開発した「StudyLife」は、世界で50,000以上の教育機関で利用されているオープンソースの学習管理システムMoodleとアップル社が提供するiPadを連携させて、講義の資料配布や小テストの実施、出欠管理などを行う授業支援システムです。画面を通じた授業はもちろん、宿題プリントの配布から提出・回収、授業内容の理解の把握にいたるまで、これまでのデジタル学習では難しかった一貫性を提供し、教師と学生の円滑なコミュニケーションを支援します。

キヤノンITSは、セブンシーズ・テックワークスと販売代理店契約を締結し、アップル社認定「Education VAR(Authorized Value Added Reseller)」(教育市場に特化した正式パートナー)としての文教機関へのiPadの提供と併せて、これまで教育現場の問題点としてみなされつつも未解決のままとなっていた、学習管理に関する問題を解決しうる革新的ソリューションを文教市場中心に展開、授業のデジタル化における、さらなる利便性の推進に大きく貢献しつつあります。キヤノンITSでは初年度に20大学、3年後には100大学への導入を販売目標としています。

■ StudyLifeライセンス 価格(参考価格)

製品名	希望小売価格(税込)
StudyLife ※使用期間:1年 ※契約期間中サポートサービス・プログラムアップデート権利付き	63万円

<StudyLifeの主な機能>

- ビデオ機能を使って復習/小テストで学習理解度を把握
 学生はビデオ機能を使ってチャプターごとの授業を反復して復習でき、教師はビデオ内に小テストを含めることにより学生の学習理解度を詳細に把握することが可能です。授業後のフォローに最適です。
- 紛失を防ぎ、解答から提出まで一貫した宿題管理/提出状況を一覧で確認
 宿題プリントの紛失を防ぎ、iPad上から手書きで解答した宿題はそのままiPadを通じて提出できます。教師は各生徒の提出状況を一覧画面で確認することができます。学生も教師も一貫した宿題管理を容易に行うことができます。
- ワンタッチで出席登録/リアルタイムで出欠確認
 学生は出席ボタンを押すだけで簡単に出席登録を行うことが可能です。教師は出席状況をリアルタイムで把握できます。
- リアルタイムで作成から集計/回答できるアンケート機能
 講義中にアンケートの作成と実施を行い、生徒からリアルタイムでデータを取得・確認することができます。学生の声を即座に講義に反映することで、より満足度の高い講義を進行することが可能となります。
- 授業理解度コミュニケーション機能
 学生が授業理解度を示す機能や、教師と学生間のコメントを送信するSMS(ショート・メッセージ・サービス)機能も充実。教師と学生のコミュニケーションを促進します。